



from
OT

作業療法士 / 6 年目
儀 直 菜 己 Tawara Manami
2014 年入職
筑後県立医療専門学校
担当患者：大脳神経科病室、脳神経科病室、
精神科病室、脳血管科病室等
高校生の時に見た医療ドラマがきっかけで「前向きに頑張っている人の助けがしたい」と OT を志した。

たった一つの作業が、患者様の
「心」を動かすきっかけに

一 当院に入職した理由は？

院内の雰囲気明るく、病院全体が「チーム」として連携が取れていると感じました。見学時にも、OT や PT が検査内容について臨床検査技師に直接話を聞きに行ったり、廊下で看護師や医師とすれ違った際にフランクにあいさつや相談をしたりしている様子を見ることができ、他職種も含めてコミュニケーションが取りやすい職場だと感じました。

一 実際に働いてみて感じた雰囲気は？

リハビリ中は、担当の患者様と関わるだけでなく、他の患者様へのあいさつも皆が自主的に行っているため、リハビリ室全体が活気に包まれています。休日にスタッフ同士で出かけたり、互助会主催の旅行に参加することもあり、プライベートでも仲がよいです。医師にも気軽に相談できますし、看護師や介護士さんとも患者様の小さな変化を報告し合うなど、とても話しやすい雰囲気です。

一 仕事の中で悩んだことは？

OT 4 年目の時に、呼吸器疾患の患者様の死を目の当たりにし、患者様と関わることに怖さを感じるようになってしまいました。先輩に相談して、考える時間をもらうことに。先輩からの「患者さんと関わる上で、怖さがあるのは当たり前のこと」という言葉が支えになり、乗り越えることができました。以降は、それまで以上にバイタルサインの確認を徹底することにも、呼吸器疾患の方には、少しでも楽に呼吸ができる姿勢などを心掛けてリハビリを行うようになりました。

一 印象に残っている患者様は？

左手にまひがあり、まひのある手への関心が乏しかった患者様。食事の時に左手を添えることもなく、リハビリに対してはあきらめがちな表情だったんです。しかし、ある日「手洗い」という作業を行ったところ、「自分の手がかわいく思えてきました」と一言。その発言以降、病気を受け入れ、前向きにリハビリに取り組むようになりました。一つの作業をきっかけに、こんなにも大きな変化が生まれることに驚き、強く心に残っています。

一 仕事の楽しさ・やりがいは？

当院で手術を受けた段階から入院まで、一貫して関われること。家庭評価も行うので、実際の自宅での生活を見据えたりハビリが行えることが楽しいですね。担当した患者様が退院する時に、「ここまで頑張れたのは、一緒に頑張ってくれた人がいたら。ありがとう」と笑顔を見せてくれた時には、大きなやりがいを感じました。

一 これからの目標は？

家庭評価で患者様と一緒に自宅を訪問した際、自分の家でイキイキとした表情で活動している姿を見て、在宅での生活に関わりたいと感じました。現在は、自宅退院に向けての環境調整などは行っていますが、退院後の実際の生活の評価には、あまり携わっていません。今後は、在宅生活を送っている方に対して、生活場面での実際の問題に介入を行い、「その人らしい生活」が送れるような支援をしていければと考えています。



拔群のチームワークでサポート！ 「考える力」を育てます

院内には、急性期・回復期・療養病棟があり、加えて PT は訪問リハビリも実施。希望に応じてさまざまな病種を経験できます。また、当院リハ科の理念は「よく聞いて、よく診て、よく考える」。患者様のことを第一に考えて、自分で動けるセラピストになれるよう、職場の全員でサポートします。スタッフルームやリハ室は P/O/S が一緒なので、コミュニケーションが取りやすい環境。お昼休みや業務終了後は、プライベートの話でも楽しく盛り上っています。明るい雰囲気を、ぜひ見に来てください！

作業療法士 / 11 年目

小林 裕美 Kobayashi Hiromi

2010 年入職
筑後県立医療大学
担当患者：脳梗塞、脳出血、大脳神経科（脳腫瘍、転子部）、
脳神経科病室

休日はフットサルやスノーボードなどで体を動かすほか、休みの取りやすさを生かして旅行も楽しんでいます。



▶ Pick Up [ポイント]

【働きやすい職場環境】

待遇と雰囲気◎ オフでも一緒に楽しもう

- ✓ 通勤 37.5H、AM のみの勤務あり
有休を使って長期休暇・海外旅行も OK
- ✓ 福利厚生◎ 忘年会、互助会旅行あり
託児所完備、住宅手当・医療費補助も
- ✓ 上下関係なく、何でも相談しやすい
他職種を含め、オフでも楽しく交流！



保育所が併設されており
長く働く環境

【研修・教育体制】

年の近い先輩に何でも相談！ 新人は全員で育てる方針

マンツーマン指導

2 年目の先輩が教育係となり、日常業務を指導。その他の先輩も積極的にアドバイスや指導を行い、全員で新人を育てています。人数がそれほど多くないため、一人ひとりの成長スピードに合わせてきめ細かいフォローができます。

勉強会（病棟全体）

病院内の全職種合同研修を
月 1 回程度実施。病院全体
が「患者様第一」で回轉。

勉強会（科内）

新人の発表、外部研修の伝
達講習、ケーススタディーな
どでスキルアップを図る。

